暴虐なる会社を打ち懲らせ！

全従業員はケツ起せよ！

大衆の威力を示せ！

車町工場の馘首に対する予行戦としての抗議を十八日本社二階にて現業員側髙橋会長、同盟山田君外本部執行委員全部、会社側杉本。赤田両常務及び小林課長等出席・第一回の交渉戦の火蓋を切った 嘗て年中行事の如く毎年会社では従業員を 馘首して来たが此の度車町の工場に取った行動もそれなのだ。

それ共杉本常務の声明通り今後車町工場に職工を雇入れぬのだ。の問に対し杉本は・車の製作及び修善等は会社にてはなさず車体は製作会社にて修理し他は全部 部分品を以てなすと答ふ。然らば馘首を延期する事、及人員を減ずる事を提ぎせしに仕事及人員の事は清原工場長に一任してある故相談を願ふ。杉本常務の言に依り十九日本部執行委員は清原工場長に面会し、馘首を延期及び人員に関し種々交渉せるも。自分には何等の権限もない故如何とも御答は出来ません。と彼は要領よく逃げやうとしたが交渉員の[illegible]、及物凄く彼は遂に悲鳴を上げ・仕事も残って居れば期日の件は考へますと

全従業員諸君！。彼等は十八日の夜何処かに会合し種々卑劣な作戦を以て我等に向んとしたのだがタヌキ智恵は我等正ぎの戦士の前には何等その効果を現はすことは出来なかったのだ！